

小6

◆内閣と裁判所◆

上巻3回

氏名

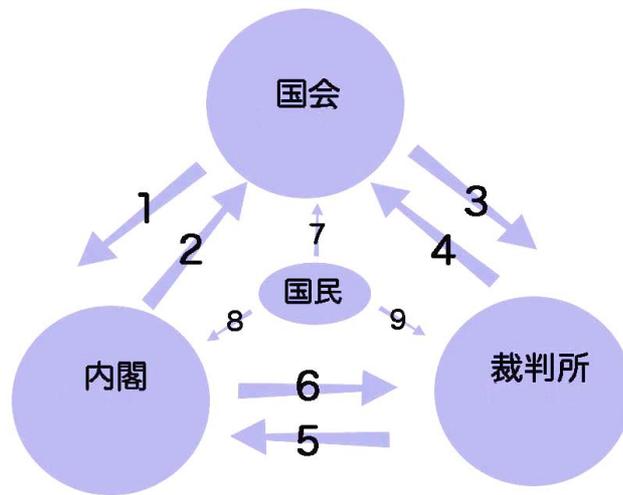
得点

各10点
300点

1	() 権は内閣に属する。		
2	内閣総理大臣は (①) の中から (②) が指名し、天皇が任命する。	①	②
3	国务大臣は内閣総理大臣が任命する。その () は国会議員でなければならない。		
4	内閣は国会の信任に基づいて成立し、国会に対して政治上の責任を連帯して負っている。この制度を () という。		
5	内閣不信任決議が可決されると (①) 日以内に衆議院を解散しないと内閣は (②) しなければならない。	①	②
6	「すべて公務員は全体の () であって、一部の () ではない」 *同じ語が入る		
7	憲法や法律に書かれていることを実施するために、内閣が出す命令を () という。		
8	総理大臣が中心となり、国务大臣が全員出席して行う会議を (①) という。またこの会議の決定方法は (②) である。	①	②
9	天皇の国事行為に対して、内閣が行うことを答えよ。		
10	産業・貿易・エネルギー・伝統工芸品に関する仕事を行う省を (①) 省という。医療・福祉・労働に関する仕事を行う省を (②) 省という。	①	②
11	行政・地方自治・情報通信・選挙に関する仕事を行う省を (①) 省という。土地の開発や交通整備・気象に関する仕事を行う省を (②) 省という。	①	②

12	予算案を作り、税金を集める省を(①)省という。法律整備、刑罰、出入国管理に関する仕事を行う省を(②)省という。	①	②
13	法律案の国会への提出は、①国会議員による「議員立法」か、②内閣(政府)による「閣法」のどちらが多いか、番号で答えよ。		
14	行政改革のうち、それまで国がやっていたものを民間の会社に任せることを()という。		
15	行政改革のうち、政府の許可や認可ができないと営業できない規制をゆるめ、自由競争を広げようとすることを()という。		
16	国民の中から選ばれた6名が、3名の裁判官とともに刑事裁判を行う制度を()という。		
17	問16の裁判について誤っているものを記号で答えよ。 ア、20歳以上の国民の中から、くじで選ばれる。 イ、国民は有罪か無罪かだけを決める。 ウ、国民は殺人などの重大事件を裁く。 エ、刑事事件の第一審を裁くため、地方裁判所で裁判は行われる。		
18	最高裁判所長官は()が指名し、天皇が任命する。		
19	裁判官は自己の(①)に従い、誰からも指図されることなく裁判を行い、憲法と(②)だけに従う。	①	②
20	問19のように裁判所が、国会や内閣の影響から独立して裁判を行うことを()という。		
21	裁判官が辞めさせられるのは、国会議員による(①)と、衆議院議員総選挙の時に行われる最高裁裁判官への(②)の場合がある。	①	②
22	個人と個人や、個人と会社の争いなどを裁く裁判を()という。		
23	罪をおかした疑いのある人を裁く裁判を(①)という。被害者に代わって「原告」として裁判所に訴え、犯罪の事実を証明する人を(②)という。	①	②

24	各地方に1カ所ずつ全国8カ所あるのが (①) 裁判所。全国50カ所あり多くの第一審がおこなわれるのが (②) 裁判所と少年犯罪も裁かれる (③) 裁判所。軽犯罪を扱い全国438カ所あるのが (④) 裁判所である。	①	②
		①	②
25	判決に不満がある時、裁判を三回まで受けることができる。このことを () という。		
26	第一審から第二審に訴えることを (①) という。また第二審から第三審に訴えることを (②) という。	①	②
27	法律や政令などが憲法に違反していないかどうかを調べる裁判所の権限を () という。		
28	すべての裁判所は問27の権限を持つが、最高裁は最終決定を行うため () と呼ばれる。		
29	下の図の①～⑨に当てはまる語句を記号で選べ。 ア、弾劾裁判 イ、世論 ウ、最高裁判所長官の指名、その他の任命 エ、違憲立法審査 オ、選挙 カ、衆議院の解散の決定 キ、命令規則処分の違憲審査 ク、内閣総理大臣の指名、内閣不信任決議 ケ、国民審査	①	②
		③	④
		⑤	⑥
		⑦	⑧
		⑨	



30

一つの機関に権力が集中しないよう、国家の権力を分ける仕組みを(①)という。またこの考えを「法の精神」という著書で主張したフランス人は(②)である。

①三権分立

②モンテスキュー

小6

◆内閣と裁判所◆

上巻3回

氏名

満点 とれ太

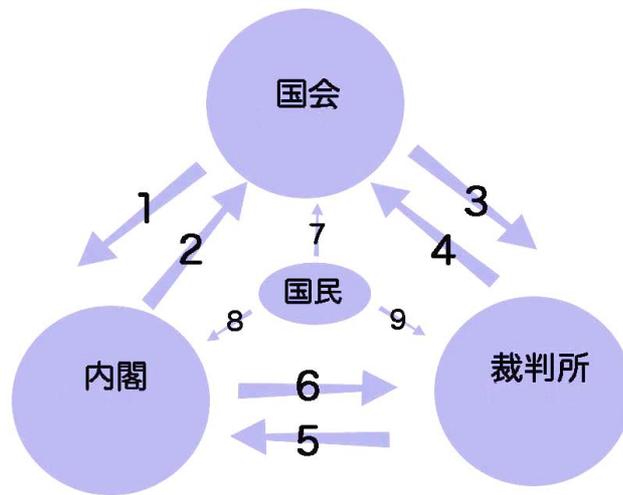
得点

各10点
300点

1	() 権は内閣に属する。	行政	
2	内閣総理大臣は (①) の中から (②) が指名し、天皇が任命する。	①国会議員	②国会
3	国務大臣は内閣総理大臣が任命する。その () は国会議員でなければならない。	過半数 (同時にすべてが文民でなければいけない)	
4	内閣は国会の信任に基づいて成立し、国会に対して政治上の責任を連帯して負っている。この制度を () という。	議院内閣制	
5	内閣不信任決議が可決されると (①) 日以内に衆議院を解散しないと内閣は (②) しなければならない。	① 10	② 総辞職
6	「すべて公務員は全体の () であって、一部の () ではない」 *同じ語が入る	ほうししゃ 奉仕者	
7	憲法や法律に書かれていることを実施するために、内閣が出す命令を () という。	せいらい 政令	
8	総理大臣が中心となり、国務大臣が全員出席して行う会議を (①) という。またこの会議の決定方法は (②) である。	① <small>かくぎ</small> 閣議	② 全員一致
9	天皇の国事行為に対して、内閣が行うことを答えよ。	内閣の助言と承認	
10	産業・貿易・エネルギー・伝統工芸品に関する仕事を行う省を (①) 省という。医療・福祉・労働に関する仕事を行う省を (②) 省という。	① 経済産業	② <small>こうせいろうどう</small> 厚生労働
11	行政・地方自治・情報通信・選挙に関する仕事を行う省を (①) 省という。土地の開発や交通整備・気象に関する仕事を行う省を (②) 省という。	① 総務	② 国土交通

12	予算案を作り、税金を集める省を(①)省という。法律整備、刑罰、出入国管理に関する仕事を行う省を(②)省という。	①財務	②法務
13	法律案の国会への提出は、①国会議員による「議員立法」か、②内閣(政府)による「閣法」のどちらが多いか、番号で答えよ。	②(行政の仕事が複雑化、専門化したため、専門的知識を持つ内閣の各省庁がつくる場合が多い)	
14	行政改革のうち、それまで国がやっていたものを民間の会社に任せることを()という。	民営化	
15	行政改革のうち、政府の許可や認可ができないと営業できない規制をゆるめ、自由競争を広げようとすることを()という。	きせいかんわ 規制緩和	
16	国民の中から選ばれた6名が、3名の裁判官とともに刑事裁判を行う制度を()という。	裁判員制度	
17	問16の裁判について誤っているものを記号で答えよ。 ア、20歳以上の国民の中から、くじで選ばれる。 イ、国民は有罪か無罪かだけを定める。 ウ、国民は殺人などの重大事件を裁く。 エ、刑事事件の第一審を裁くため、地方裁判所で裁判は行われる。	イ(有罪・無罪だけでなく、どのような罰を与えるか量刑も判断させられる)	
18	最高裁判所長官は()が指名し、天皇が任命する。	内閣	
19	裁判官は自己の(①)に従い、誰からも指図されることなく裁判を行い、憲法と(②)だけに従う。	①良心	②法律
20	問19のように裁判所が、国会や内閣の影響から独立して裁判を行うことを()という。	司法権の独立	
21	裁判官が辞めさせられるのは、国会議員による(①)と、衆議院議員総選挙の時に行われる最高裁判官への(②)の場合がある。	だんがいさいばん ①弾劾裁判	②国民審査
22	個人と個人や、個人と会社の争いなどを裁く裁判を()という。	民事裁判	
23	罪をおかした疑いのある人を裁く裁判を(①)という。被害者に代わって「原告」として裁判所に訴え、犯罪の事実を証明する人を(②)という。	①刑事裁判	けんさつかん ②検察官

24	各地方に1カ所ずつ全国8カ所あるのが (①) 裁判所。全国50カ所あり多くの第一審がおこなわれるのが (②) 裁判所と少年犯罪も裁かれる (③) 裁判所。軽犯罪を扱い全国438カ所あるのが (④) 裁判所である。	① 高等	② 地方
		③ 家庭	④ 簡易
25	判決に不満がある時、裁判を三回まで受けることができる。このことを () という。	さんしんせい 三審制	
26	第一審から第二審に訴えることを (①) という。また第二審から第三審に訴えることを (②) という。	こうそ ① 控訴	じょうこく ② 上告
27	法律や政令などが憲法に違反していないかどうかを調べる裁判所の権限を () という。	いけんりっぽうしんさけん 違憲立法審査権	
28	すべての裁判所は問27の権限を持つが、最高裁は最終決定を行うため () と呼ばれる。	憲法の番人	
29	下の図の①～⑨に当てはまる語句を記号で選べ。 ア、弾劾裁判 イ、世論 ウ、最高裁判所長官の指名、その他の任命 エ、違憲立法審査 オ、選挙 カ、衆議院の解散の決定 キ、命令規則処分の違憲審査 ク、内閣総理大臣の指名、内閣不信任決議 ケ、国民審査	① ク	② カ
		③ ア	④ エ
		⑤ キ	⑥ ウ
		⑦ オ	⑧ イ
		⑨ ケ	



30

一つの機関に権力が集中しないよう、国家の権力を分ける仕組みを(①)という。またこの考えを「法の精神」という著書で主張したフランス人は(②)である。

①三権分立

②モンテスキュー